

## 奥日光地域 ガイド組織化の概要

### 1 組織化するガイドとは

奥日光地域を中心に活動するアクティビティ（サップ、エアボード、スノーシュー等）を含む自然ガイド等を対象とする

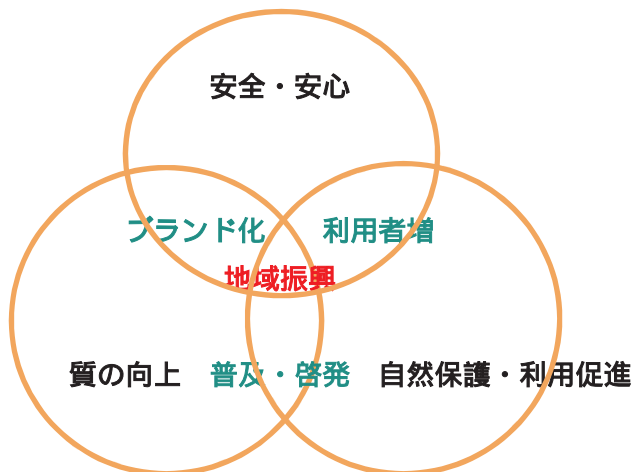
### 2 組織化する目的

現在、奥日光で活動するガイドは約40名程ですが、各々が所属団体や個人でガイドやアクティビティを行っています。

今後、奥日光を訪れるお客様に良質なガイドやアクティビティを提供し、リピーターの確保と地域振興を図るためには、活動における安全・安心の確保とガイドの質の向上及び自然保護と利用の促進が不可欠である。

そのため、共通のルール作りやガイドの登録制度等の創設とガイドの地位向上に向けてガイドの組織化を目指す。

### 3 組織の理念



### 4 組織の形態

協議会形式等の組織化をめざす

### 5 組織化の利点と課題

#### 利点

資質向上のための研修の実施

ガイドプログラム等のPRによる収益の向上

情報の共有化

国有林等への入林届等申請の簡略化

行政からの補助金等の支援

課 題  
事務局機能の設置  
運営・活動資金の確保

## 6 組織化のスケジュール

### 2018 年度

ガイド組織の理念の共有と組織形態の検討

- ・組織の概要および活動内容決定
- ・組織化する目的の明確化
- ・組織に所属し認定・登録するメリットの明確化
- ・組織化について関係行政機関（環境省・栃木県・日光市等）、地元関係団体に事前説明

### 2019 年度

組織の方針や規約等の整備

- ・組織の規約等の整備
  - ・活動対象範囲の決定（山岳地域・冬期エリア）
  - ・ガイド対象人数や催行判断基準、ガイド時の注意点等のルールの共有化
- ガイドの組織化
- ・組織の（協議会等）要件により 1 月から 3 月に賛同者を募り組織化

### 組織化後 2～3 年程度後

事務局機能の充実

組織の認知度向上（ブランド化）

ガイドの認定制・登録制のための具体的取組

ガイド料金の適正化

外国人への自然ガイドサービスの実施

### 組織化後 5 年程度後

ガイドの認定制度の導入